

第3学年 算数科学習指導案

1、単元・教材名 表とグラフ～表やグラフに表そう～

2、指導目標

- ・身の回りにある事象について、資料を分類・整理し、表にまとめることができる。また、棒グラフについて知る。

3、指導計画（全7時間）

第1次 導入、表づくり	1時間（本時）
第2次 ぼうグラフ	4時間
第3次 くふうした表	1時間
第4次 たしかめ道場	1時間

4、ICT活用のポイント

授業場所	普通教室
授業形態	<u>一斉学習</u> グループ学習 個別学習 補習
ICTを活用する場面	<u>導入</u> 展開 まとめ その他
ICTを主に活用する者	<u>教員</u> 学習者 その他
ICTを活用する目的	課題の提示 <u>動機付け</u> 教員の説明資料 <u>繰り返しによる定着</u> モデルの提示 体験の想起 比較 <u>振り返り</u> その他（ ）
活用するICT	パソコン、プロジェクター、スクリーン

5、セールスポイント

- ・乗り物の分類、整理していく活動に興味を持たせ、資料の正確な整理の仕方を身に付けさせる。

6、教材

自作・既存

参考コンテンツ名「乗り物調べ」大日本図書



<http://www.dainippon-tosho.co.jp/sho/sansuu/anime/network/network.html>

7、本時の目標

- ・生活場面から、表やグラフを使って整理するという課題をつかむ。
- ・資料を「正」の字で表し、表に整理することができる。

8、授業の流れ（ICT の活用場面を明確に）

学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点
デジタル映像を使って 「乗り物調べ」を行い、 正確な調べ方を考える。 どんな調べ方があるか考えを出させる ・ 出てきた順番に書き込む ・ 表や絵グラフにかく ・ 正の字をかいいてしらべる ↓ 表の整理の仕方を考える。 (正の字を使用) ↓ 表の整理の仕方を考える。 (数字を使用) ↓ 表の読み方がわかる。 表に整理することについて習熟する。 ・ 用意している問題を行う。	・ デジタル映像を使い、問題への興味を持たせる。 ・ 通過する乗り物の種類と台数を調べることを伝える。 ・ 正確でわかりやすく調べる方法は、2人組になってすることも考えられる。ためしに一人でやってみて、正確にできない時は、2人組で行うこともある。 ・ 種類が限られているので、台数を数えることに目を向けさせる。 ・ 数え落とししたり、二重に数えたりしないよう工夫する。 ・ 「正」を5と数え、数字になおさせる ・ 端数の数え方も教える。 ・ 合計と資料の数が一致しない場合は、計算間違いか作業中の間違いかの両面で考えさせる。 ・ 表にまとめると、「正」の字の時より分かりやすいことをおさえる。 ・ 乗り物の台数を増やして行う。

